

三郷高校校長通信

2019年12月号

【目指す学校像】

志と思いやりの心を育み、生徒一人一人の進路を実現する学校

埼玉県立三郷高等学校長 岡 雅昭

11月7日全校集会の校長講話

1 近況

【長距離走大会中止】

江戸川河川敷の危険状況により、大会を中止しました。
体育の授業で走りこんできた皆さん、上位入賞めざして準備してきた皆さんに、申し訳ないことをしました。安全確保のためであり、理解をお願いします。

【ハンドボール部大会報告】

少人数でも毎日練習し、他校との合同チームにて参加しました。

男子 合同チームにて大会出場。

女子 合同チームにて大会出場。県大会出場決定。

【母校訪問】

11月8日～13日実施予定。一年生により、母校25校を訪問してもらいます。
目的は、皆さんの元気な近況をお世話になった先生方に伝えることです。実家へ帰る感覚です。よろしくお願いします。

【沖縄修学旅行】

首里城が焼失。沖縄県民の心の拠り所であり、地元の皆様の心中をお察しします。

そのため、本校の日程も一部変更して実施します。現地で、沖縄の「歴史を学び、自然を体感し、暮らしを体験する」という目的を達成して、無事に帰って来てください。また事情があって参加できない人、登校して学習に励みましょう。

2 今回のお願い「授業専念」

○授業の意義

- ・学校の根幹（＝根っこ、基本の部分）
- ・進化中である生徒の皆さんの「頭脳」「体力」を磨く場

○よりよい授業とは

- ・先生と生徒の相互努力により、よい授業が成立する。
【先生】情熱、工夫 【生徒】協力、参加

○そのために

- ・時間厳守、教室の整理整頓

第2学期終業式式辞概要

（12月24日 終業式）

本日は、第2学期の終業式です。同時に、年内に皆さんに話ができるのも、今日が最後となります。節目の日に、今学期のまとめと今後への期待の話をします。

1 今学期の足跡

- 成績優秀者 120名（授業に専念し努力を重ねた人、惜しい人もいます。）
- 皆勤者 96名（時間厳守を実行した人です。）
- 欠点保有者 一定数（結果を受け止め、単位修得へ向けて再スタートを。）

2 今後への期待

（1）自分も他人も大切に

今後も集団の一員として、認め合い、支え合い、助け合ってほしい。

- 他人の生命、財産、人権は侵害してはならないこと。
- 法律で禁止されている行為（飲酒、喫煙等）はならないこと。
- 命を守るため、交通ルールは守らなければならないこと。

（2）安心安全な年末年始を過ごす

さまざまな場面で、高校生としての判断が試されます。

- 時間、お金、健康、安全の自己管理をしてください。
- 地震や火災、薬物勧誘等に遭遇した場合、身を守る行動をしてください。
- 万引き、暴力等の反社会的行為は、あってはなりません。

（3）まじめにやる

頭でわかっていることを行動で示し、結果を獲得してください。

- 三年生、高校卒業のゴールは目前です。最後まで「まじめ」な姿勢を発揮し、自らの進路と卒業を手に入れてください。
- 一二年生、通過点である「今」を大切にしてほしい。学習も部活動も、今が伸び盛りです。「まじめ」にやることは快感です。